



2025年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2024年7月31日

上場会社名 有機合成薬品工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 4531 URL <https://www.yuki-gosei.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 松本 清一郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役上席執行役員 (氏名) 小松原 達也

TEL 03-3664-3980

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の業績(2024年4月1日～2024年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	3,263	11.0	308	0.0	329	1.1	284	22.1
2024年3月期第1四半期	2,941	7.3	308	24.3	333	15.1	232	26.1

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	13.03	
2024年3月期第1四半期	10.67	

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	25,019		12,627			50.5
2024年3月期	24,370		12,430			51.0

(参考)自己資本 2025年3月期第1四半期 12,627百万円 2024年3月期 12,430百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2024年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期		0.00		8.00	8.00
2025年3月期(予想)		0.00		9.00	9.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,000	8.3	1,155	2.6	1,140	0.9	800	3.0	36.65

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期1Q	21,974,000 株	2024年3月期	21,974,000 株
期末自己株式数	2025年3月期1Q	150,805 株	2024年3月期	150,805 株
期中平均株式数(四半期累計)	2025年3月期1Q	21,823,195 株	2024年3月期1Q	21,823,856 株

添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予測の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等について、添付資料3ページ「(3)業績予想等の将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想等の将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の拡大等がみられたことから、緩やかな回復基調で推移しましたが、エネルギーコストや原材料価格の高騰、円安、海外景気の下振れリスク、金融資本市場の変動等、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

化学工業におきましては、半導体関連市場で、AI関連を中心とした需要拡大が牽引する形となってきているものの、依然として汎用化学製品の市況は低迷しており、更に原燃料価格が高い水準にある等、引き続き動向を注視する必要があります。厳しい経営環境が続いていると認識しております。

こうした状況下、当社は外部環境の変化に迅速かつ的確に対応するために、中期経営計画で定めた経営目標を達成するため、重要課題を克服・解決しながら、持続可能な社会の実現に取り組んでおります。

当第1四半期累計期間の業績状況といたしましては、売上高は前年同四半期比11.0%増の3,263百万円となりましたが、売上原価率の上昇に伴い、営業利益は前年同四半期比横ばいの308百万円、経常利益は前年同四半期比1.1%減の329百万円となりました。四半期純利益は、昨年9月に弊社常磐工場（福島県いわき市）を襲った台風被害に係る保険金を受領したことに伴い前年同四半期比22.1%増の284百万円となりました。

製品区分ごとの販売の状況は次のとおりであります。

(単位：百万円)

製品区分	2024年3月期第1四半期累計期間				2025年3月期第1四半期累計期間			
	国内	輸出	合計	構成比(%)	国内	輸出	合計	構成比(%)
アミノ酸関係	326	829	1,155	39.3	407	990	1,397	42.8
化成品関係	587	334	921	31.3	749	215	965	29.6
医薬品関係	542	321	864	29.4	643	257	900	27.6
合計	1,456	1,484	2,941	100.0	1,800	1,463	3,263	100.0
構成比(%)	49.5	50.5	100.0		55.2	44.8	100.0	

(注)金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(アミノ酸関係)

食品及びサプリメント用途の販売が減少したものの、工業用途及び医薬用途の販売が好調であったことから、売上高は1,397百万円と、前年同四半期に比べ242百万円(21.0%)の増収となりました。

(化成品関係)

特殊触媒、機能性ポリマー原料などの販売が減少したものの、半導体表面処理剤などの販売が順調であったことから、売上高は965百万円と、前年同四半期に比べ43百万円(4.8%)の増収となりました。

(医薬品関係)

一部の原薬中間体の販売が減少したものの、その他の原薬や化粧品成分の販売が順調であったことから、売上高は900百万円と、前年同四半期に比べ36百万円(4.2%)の増収となりました。

(2) 財政状態に関する説明

財政状態の分析

当第1四半期会計期間末における各貸借対照表項目の増減要因は、次のとおりであります。

(流動資産)

当第1四半期会計期間末の流動資産は、前事業年度末から668百万円増加し、12,759百万円となりました。これは主に、現金及び預金、製品の増加と、受取手形及び売掛金、原材料の減少によるものであります。

(固定資産)

当第1四半期会計期間末の固定資産は、前事業年度末から18百万円減少し、12,260百万円となりました。これは主に、投資有価証券の増加、建物、機械及び装置の減少によるものであります。

(流動負債)

当第1四半期会計期間末の流動負債は、前事業年度末から456百万円増加し、8,445百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金の増加と、賞与引当金の減少によるものであります。

(固定負債)

当第1四半期会計期間末の固定負債は、前事業年度末から4百万円減少し、3,946百万円となりました。これは主に、退職給付引当金の増加と、その他の減少によるものであります。

(純資産)

当第1四半期会計期間末の純資産は、前事業年度末から197百万円増加し、12,627百万円となりました。これは主に、利益剰余金、その他有価証券評価差額金の増加によるものであります。

(3) 業績予想等の将来予測情報に関する説明

現時点における当社の2025年3月期通期の業績予想につきましては、2024年5月15日に発表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	588	1,161
受取手形及び売掛金	4,377	3,845
製品	4,530	5,328
仕掛品	369	387
原材料	2,041	1,921
その他	183	114
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	12,091	12,759
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	2,143	2,111
機械及び装置（純額）	2,093	2,020
土地	3,110	3,110
建設仮勘定	1,176	1,220
その他（純額）	1,226	1,199
有形固定資産合計	9,749	9,663
無形固定資産	203	185
投資その他の資産		
投資有価証券	2,016	2,142
その他	310	268
投資その他の資産合計	2,327	2,410
固定資産合計	12,279	12,260
資産合計	24,370	25,019
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,223	2,777
電子記録債務	289	361
短期借入金	3,860	3,760
1年内返済予定の長期借入金	419	419
未払法人税等	120	83
賞与引当金	250	131
設備関係電子記録債務	87	136
その他	738	774
流動負債合計	7,988	8,445
固定負債		
長期借入金	2,006	2,006
再評価に係る繰延税金負債	600	600
退職給付引当金	1,094	1,100
資産除去債務	14	13
その他	235	225
固定負債合計	3,951	3,946
負債合計	11,940	12,391

(単位：百万円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2024年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,471	3,471
資本剰余金	3,250	3,250
利益剰余金	4,727	4,836
自己株式	△48	△48
株主資本合計	11,400	11,509
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	862	949
土地再評価差額金	168	168
評価・換算差額等合計	1,030	1,118
純資産合計	12,430	12,627
負債純資産合計	24,370	25,019

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自2024年4月1日 至2024年6月30日)
売上高	2,941	3,263
売上原価	2,120	2,477
売上総利益	820	786
販売費及び一般管理費		
役員報酬及び給料手当	101	98
賞与引当金繰入額	17	27
研究開発費	116	101
その他	277	250
販売費及び一般管理費合計	512	478
営業利益	308	308
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	19	21
為替差益	12	11
雑収入	7	4
営業外収益合計	40	38
営業外費用		
支払利息	13	15
雑損失	2	2
営業外費用合計	15	17
経常利益	333	329
特別利益		
受取保険金	—	65
特別利益合計	—	65
特別損失		
固定資産除却損	44	38
特別損失合計	44	38
税引前四半期純利益	288	355
法人税等	56	71
四半期純利益	232	284

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、見積実効税率を使用できない場合には、法定実効税率を使用しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年6月30日）

当社はファインケミカル事業のみの単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第1四半期累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年6月30日）

当社はファインケミカル事業のみの単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	241百万円	247百万円